


平成27年度 千葉ものづくり認定製品

| No | 製品名・企業概要 | 製品外観・活用例等 | 製品の概要・特徴 |
|----|---|--|--|
| 1 | <p>認定番号 第125号 認定製品名 「視覚障害者用携帯時計(触感時計) Tac-Touch(タック・タッチ)」</p> <p>企業名:アイスマップ株式会社 代表者名:代表取締役社長 伊藤 一男 所在地:〒289-1115 千葉県八街市八街ほ 252-3-105 TEL:043-312-1352 URL:http://www.ismap.co.jp/</p> |  <p>Diagram of the Tac-Touch watch with labels: 固定磁石 (Fixed magnet), ベルトホルダー (Belt holder), "時" ボタン (Hour button), 10分 ボタン (10-minute button), 分ボタン (Minute button), 保持用溝 (Retention groove), スライド磁石 (Slide magnet), 本体 (Main body).</p> | <p>振動の数と長さによって時刻、時間を伝える視覚障害者用時計</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素材は肌に優しいシリコンゴムを採用しました。 ・スヌーズ機能付アラーム、タイマー機能を備えています。 ・装着は磁石式で、視覚障害者でも簡単に脱着できます。 ・電池はコイン型電池1個、コンビニで購入でき、自分で交換できます。 ・軽量（腕時計型 26g）で重さを感じない軽さです。 |
| 2 | <p>認定番号 第126号 認定製品名 「自走砂場清掃 篩機 すなっぴー」</p> <p>企業名:サンドナイス 代表者名:代表 志村 一夫 所在地:〒286-0114 千葉県成田市本城54-20 TEL:0476-35-3683 URL:http://www.sandnice.jp/</p> |  <p>Two images showing the self-propelled sand cleaning machine. The left image shows the machine from a side view, and the right image shows a person operating it in a field.</p> | <p>砂場、畑の異物や雑草を除去できる清掃 篩機<small>ふるい</small></p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕運機の後ろに篩(ふるい)機構を取り付けました。 ・5mm～20mmの網目のバケットを水平に動かすことで、異物を細かくふるいわけすることができます。 ・砂場から小石やガラス片、犬猫の糞などを除去できます。 ・雑草の生い茂った土地でも、掘り起こしのロータリー爪で雑草を根ごと除去でき、畝を形成します。 |
| 3 | <p>認定番号 第127号 認定製品名 革新的防汚性能・無機質ガラスコーティング<small>ぼうお</small></p> <p>企業名:ナノ・ガラス・コート・ジャパン株式会社 代表者名:代表取締役 土岐田 雅信 所在地:〒262-0013 千葉県千葉市花見川区犢橋町1666-1 TEL:043-215-2525 URL:http://www.nano-gcj.co.jp/</p> |  <p>Two images of the nano-glass coating product. The left image shows a can of 'Nano-glass coating SV2000' with dimensions 175mm (height), 117mm (width), and 62mm (depth). The right image shows the product being applied to a surface.</p> | <p>あらゆる環境被害から下地を守り抜く、コーティング材</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐久性に優れ、長期間（JIS規格耐候性能試験15年以上）対象物を汚れ・酸性雨・塩害・その他の環境被害からも保護し続けます。 ・揮発性の成分を含まず、環境・人体に無害です。 ・下地塗料の劣化も防ぎます。 ・外壁コーティングで、落書き等も簡単に落とせます。（写真右：落書き剥がしの状況） |

| No | 製品名・企業概要 | 製品外観・活用例等 | 製品の概要・特徴 |
|----|---|--|--|
| 4 | <p>認定番号 第128号 認定製品名 「エア^{せいたい}式製袋ヒートシール検査装置 けんさくん」</p> <p>企業名:鎌ヶ谷製袋株式会社 代表者名:代表取締役社長 石原 敏光 所在地:〒271-0054 千葉県松戸市中根長津町17 TEL:047-364-2968 URL:http://www.kamagaya-seitai.co.jp/company.html</p> |   | <p>安心して包装袋の出荷をするための検査装置</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品類、洗剤の包装など、包装袋の検査ができます。 ・袋の内部に内圧を高めるために空気などを入れて、圧力の変化をセンサで検知します。 ・袋の気密性（シール性）の検査を行う際に少ない労力で効率的に検査できます。 ・検査データは保存でき、出力できるため、品質管理に活用できます。 |
| 5 | <p>認定番号 第129号 認定製品名 「フルーツフィルムカッター」</p> <p>企業名:株式会社グリーン・シー 代表者名:代表取締役 滑川 英二郎 所在地:〒273-0121 千葉県鎌ヶ谷市初富 806-243 TEL:047-446-7649 URL:http://www.green-sea.jp/</p> |  | <p>イチゴ等のトレイ貼付用フィルムをカットする装置</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールから薄いフィルムを一定の長さで取り出すと、次のフィルムが出てきます。 ・センサーでマーカの位置を検知して、フィルムの長さを調整します。 ・両側に粘着剤が塗られていても取扱いが簡単です。 ・切断はフィルムのミシン目に突起を当てることできれいに切断ができます。 ・熱線を使用しないので、煙や臭いを発生しません。 ・カッターを使用しないので、メンテナンスが簡単です。 |
| 6 | <p>認定番号 第130号 認定製品名 「ブレーキシューストリッパー」</p> <p>企業名:株式会社セミナル 代表者名:代表取締役 吉田 邦秀 所在地:〒262-0011 千葉県千葉市花見川区三角町75-3 TEL:043-258-7702 URL:http://seminal.co.jp/</p> |  <p>セットして</p> <p>穴を合わせて抜く</p> | <p>大型トラック等に使用されるドラムブレーキのライニング(摩擦材)を交換する装置</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型トラックなどのブレーキシュー（摩擦材）を交換するための装置です。 ・リベット（金属製の締付け部品）で固定されているブレーキシューをパンチで取り外せます。 ・ドリルで削る形式に比べると仕上がりがきれいで所要時間が1/4～1/5になります。 ・治具がガイドとなり取付け位置等の設定ができます。 |

| No | 製品名・企業概要 | 製品外観・活用例等 | 製品の概要・特徴 |
|----|---|--|--|
| 7 | <p>認定番号 第131号 認定製品名 「小動物サーカディアンリズム自動計測システム AutoCircaS(オートサーカス)」</p> <p>企業名:株式会社タイセー 代表者名:代表取締役 岩城 かく子 所在地:〒273-0104 千葉県鎌ヶ谷市東鎌ヶ谷3-23-54 TEL:047-446-2221 URL:http://www.e-taise.co.jp/</p> |  | <p>人の体内時計をつかさどる時計遺伝子等の研究に用いる装置</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ショウジョウバエなどの小動物をサンプルホルダーに入れて、睡眠リズムや活動リズム等を観察し、遺伝子に着目した実験が行えます。 ・ 薬学、医学の応用研究などにも役立てることができます。 ・ 昼夜を白色 LED, 赤色 LED で再現し、赤外線カメラで画像を取得します。 ・ 画像解析により、活動量等の調査が行えます。 |
| 8 | <p>認定番号 第132号 認定製品名 「もみ殻炭化装置 スミちゃん」</p> <p>企業名:エスケイ工業有限会社 代表者名:代表取締役 古川 承元 所在地:〒283-0833 千葉県東金市滝沢字向原534番地 TEL:0475-55-9266 URL:http://www12.plala.or.jp/skku/index.html</p> |  | <p>もみ殻を最適な燃焼条件で炭化する装置</p> <p>～特徴～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 炭化したもみ殻は、土壌改良材剤などで使用できます。 ・ 小粒で付着しやすいもみ殻を分離する機構を設けています。 ・ もみ殻をスクリーンコンベアによって定量供給します。 ・ エアー供給ともみ殻の搬送量を調整することで、最適な炭が得られます。 ・ 炉本体には複数の空気穴があり、旋回流により効率よい燃焼ができるように工夫しています。 |